



# 野庭すずかけ小だより

## 11月号

横浜市立野庭すずかけ小学校  
2021(令和3)年10月29日  
TEL 842-3105

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nobasuzukake/>

### めあてに向かって

副校長

爽やかな秋風が吹く季節となりました。今週から「あいさつ運動」が始まり、ピロティから子どもたちの元気なあいさつが職員室まで聞こえてきます。

10月11日(月)に後期始業式が行われました。5年生の代表児童が「あいさつをすること」と「6年生のように下学年の手本になる」という後期のめあてを発表しました。高学年らしく堂々と発表する姿が心に残りました。

学校生活では、「めあて」と「振り返り」という言葉がよく使われます。小学校では主に「自らがもつ短期的な目標」のことを「めあて」といいます。自分のめあてを立てること、それを意識して取り組むこと、自分がどうだったかを振り返ること、振り返った結果次はどうしようかという見通しをもつこと・・・この一連の活動や思考を子どもたちに指導することで自発的な成長を促しています。10月16日(土)に行われた運動会にも子どもたちは自分のめあてを立てて臨みました。高学年の団体演技は縄跳びを使った演技でした。9月からの分散登校でなかなか練習ができませんでしたが、体育の授業だけでなく休み時間も縄跳びの練習をする子どもたちが次第に多く見られるようになりました。本番は小雨が降る中、雨をも吹き飛ばすようなこれまでで一番の演技でした。クリア走では多くの学年がハードルやミニハードルを使いました。ハードル走も体育で学習してきました。ハードルをリズムよく、より速く跳ぶことができるように子どもたちは毎時間学習のめあてを立て、試行錯誤しながら取り組みました。その成果が運動会の走りに表れていたように思います。今年度も、感染症拡大防止のため内容を精選し、制限のある中での開催となりましたが、多くの保護者の皆様にご参会いただきました。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

本校は、教育活動を通して「ずっとめあてに向かって挑戦し続ける子ども」をめざして教職員で力を合わせて取り組んでいます。運動会が終わった今、子どもたちはそれぞれが立てた運動会のめあての振り返りを各クラスで行い、次に向かって挑戦を始めています。運動会の後には各学年の遠足や宿泊体験学習を予定しています。先日、2年生が港南台中央公園に遠足に行ってきました。「友達と仲良く遊ぶ」ことをめあてに活動しました。遠足から帰ってきた子どもたちの表情は思い切り活動できた満足感に溢れているようでした。遠足の終わりの会ではみんなで振り返りをしてできたことを共有していました。このように「できた」を一つひとつ積み重ねることが子どもたちの自信と成長につながっていると思います。

これからも感染症拡大防止に努めながら、子どもたちが自分の成長を実感できる教育活動を行ってまいりたいと思います。今後も皆様の変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。